

世界水準の 持続可能な 観光業のあり方 を考える

Seminar × Workshop

世界各地でSDGsに対する取組みが加速しています。
観光業にとって必要なSDGsの取組みとは何か。
なぜそれらが必要とされているのか。
その本質的な意味を掘り下げるとともに、
豊岡市の観光業における具体的な取組み
について考えます。

セミナー

ポストコロナのインバウンド回復を見据えた世界
水準の「持続可能な観光」に求められる要素とは。

基調講演

アマン創業者の新たな旅館で賑わう瀬戸田の今。
観光産業を軸とした地域の経済とコミュニティの活性化による
持続可能なまちづくりとは。

ワークショップ

持続可能な受入体制を検討・アクションプランを設定

モニターツアー

戸島湿地でのボランティアプログラムの体験及び
サステイナブルな観光コンテンツのご紹介

■参加費無料（豊岡市内観光事業者 対象）

第1回目 セミナー・基調講演 申込〆切 9/23(金)

10月6日(木) 12:00-14:00

豊岡市役所 城崎庁舎 / Zoomによるオンライン同時開催

第2回目 ワークショップ 申込〆切 10/14(金)

10月24日(月) 12:00-14:00

豊岡市役所 城崎庁舎 現地開催のみ ※ワークショップ後
モニターツアー開催（先着10名様）同日15-17時



- ✓ 上記QRコードよりお申し込み下さい。
- ✓ モニターツアーは、セミナー受講されないインバウンド
担当の従業員様などもお申込みいただけます。

ポストコロナの インバウンド 対応に必須！



第1回目 ゲストスピーカー

岡 雄大

株式会社Staple 代表取締役
株式会社Azumi Japan 共同代表



アマンの創業者エイドリアン・ゼッカ氏とともに
旅館〈Azumi Setoda〉を手がけ、ホテルの
企画・運営のみならず、まちづくりやデステイ
ネーションづくりのノウハウを瀬戸田に活かす。

第1回目 / 2回目 講師

森 高一

NPO法人日本エコツーリズムセンター
共同代表



環境教育、環境コミュニケーション分野の
プロデューサー。GSTCサステイナブル・ツーリズム
国際認証の研究と普及活動および各地の
持続可能な観光地域づくりに携わる。立教大学・
学習院大学・大妻女子大学兼任講師。

[会場]

豊岡市役所 城崎庁舎
2階 大会議室

〒669-6195 豊岡市城崎町桃島1057-1
<電話>0796-32-0001

[お問合せ]

豊岡市 大交流課
担当：瀧本・川角（0796-21-9069）

